

飲酒運転根絶功労者表彰を受賞

大分県交通安全協会国東支部の諸富忠支部長が、平成20年度飲酒運転根絶功労者表彰を受賞しました。

諸富支部長は平成元年に朝来分会の分会長に就任して以来、交通安全活動に取り組み、平成15年5月から支部長を務めています。平成19年12月に県内市町村で初めて「国東市飲酒運転根絶に関する条例」が制定され、その際には市議会議員として提案者の一人として尽力。飲酒運転根絶のチラシ配布等の街頭啓発や免許更新者へのクリアファイルの配布等、近年社会問題化している飲酒運転根絶活動へ貢献が顕著であると認められて、今回の受賞となりました。



▲広瀬勝貞大分県知事から表彰状を手渡される諸富忠支部長



▲飲酒運転根絶を訴え、市役所前で、市議会議員、野田市長をはじめ市職員が街頭啓発を行いました・12月19日(金)

農林水産統計調査に協力 農林水産大臣から感謝状

農林水産省が行う、10月18日の「統計の日」を記念した式典が大分市で開催され、農林水産統計の永年協力者に農林水産大臣から感謝状が贈られました。

国東市からは、吉武和久さん(国見町岐部)、酒井英治さん(国東町赤松)が、授与されました。



▲吉武和久さん



▲酒井英治さん

夢咲茶屋の「まごころセット」が生産局長賞受賞

道の駅くにさき(国東町小原)の農産物加工販売所「夢咲茶屋」の「まごころセット」が、「地産地消給食等メニューコンテスト」の外食・弁当部門で、大臣賞に次ぐ生産局長賞を受賞しました。

このコンテストは、地域で生産される農林水産物を使ったメニュー(地産地消メニュー)を表彰し、地産地消の取り組みを推進しようと、農林水産省の主催で今年初めて開催されたものです。

受賞した「まごころセット」は、平成6年のオープンからのメニューで、地元で収穫された野菜をふんだんに使っており、郷土料理のけんちんうどんやだんご汁、好みでそばなどを選ぶことができます。

夢咲茶屋では、夢咲あんしん農産物生産組合(山田秀夫組合長)と化学肥料を使わず、農薬の使用を節減した「夢咲安全あんしん農産物」の生産に取り組んでおり、学校給食への食材を提供したり消費者との農作業体験や郷土料理教室をとおした交流が評価されての受賞となりました。

有限会社夢咲茶屋の藤本京子社長は「今回受賞できたのは、生産者、消費者、行政の皆さんのおかげで、社員一同励みになります。これからも、昔ながらの郷土食を守りながら、心のかもった商品を提供していきたい」と話しています。

▶受賞を喜ぶ夢咲茶屋の皆さん

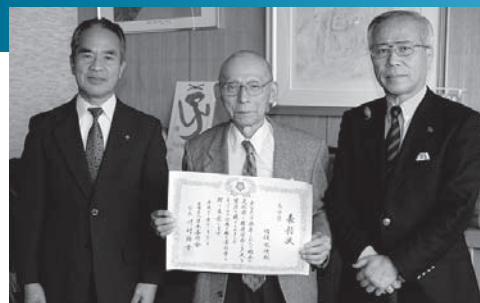


◀季節の野菜をふんだんに使った「まごころセット」

猪俣光俊さんに善行表彰

国東町岩戸寺の猪俣光俊さん(80)が、社団法人日本善行会主催の平成20年度春季善行表彰(自然と文化財愛護)を受賞しました。

猪俣さんは、昭和46年から37年にわたり、文化財愛護少年団の指導を行い、その間、国東町、大分県文化財愛護少年団連絡協議会の会長・顧問を務めてきました。また、現在は市文化財調査委員会会長として、地域に残る文化財の保護活動に尽力されており、その活動が高く評価されての今回の受賞となりました。



▲12月1日(月)市役所を訪れ、野田侃生市長に報告しました。(左から)高木副市長、猪俣光俊さん、野田市長